

海外ATMでお金を引き出す流れ

まずは対応ATMを見つけましょう。

「Visa」または「PLUS」マークのついたATMなら、どこでも現金が引き出せます。



現地の空港で

空港にはATMが設置されていることが多く、まず空港でお金を引き出しておくのが便利です。

ATMの選び方

夜間のご利用や、混雑している路面ATMのご利用は避け、なるべく空港や金融機関に設置されているATMを使うのがオススメです。

STEP1 カードを挿入

ATMにVisaカードを挿入します。

挿入の仕方は日本と違い、主に5種類あります。事前に予習しておきましょう。

STEP2 画面を見て操作開始、使用言語を選択

日本語が使えるATMなら、日本語を選べばわかりやすいです。

日本語が使えない機種の場合、ほとんどの場合英語が使えます。

STEP3 ATMを操作し、現地通貨を引き出す

暗証番号を入力し、お取引の種類を選択します。

カードの種別や口座を選んで、金額を指定すれば、現金が受け取れます。

ご利用明細の受け取りも忘れずに。

STEP4 現金を引き出し終わったら

最終画面で「取引を続けますか？」と表示される場合があります。

その際は必ず「NO」を選択して、操作を完全に終了させましょう。

1. カードを挿入

差込口は主に5種類！

カードの挿入方法には、主に下記の5種類のタイプがあります。

ご利用になるATMの機種が表示に従って挿入してください。

Aタイプ



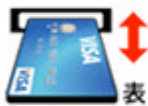
日本国内のATMと同様に、カードの表面を上向きにして入れるタイプ。

Bタイプ



カードの裏面を上に向け、磁気テープを左側に入れて入れるタイプ。

Cタイプ



カードの表面を上に向け、挿入口に水平に入れてすぐに抜き取るタイプ。

Dタイプ



カードの表面を自分に向け、挿入口に上から入れてすぐに抜き取るタイプ。

Eタイプ

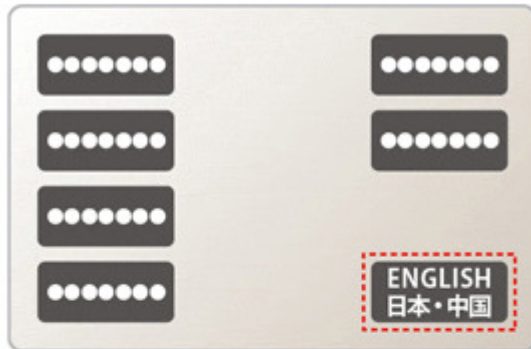


カードの裏面の磁気テープを、カードリーダーで上下にスライドさせるタイプ。

2. 使用言語を選択

以下はATM操作の一般的な流れであり、ATMの機種によっては手順が異なる場合がございます。

2-1 言語を選ぶボタンを押す

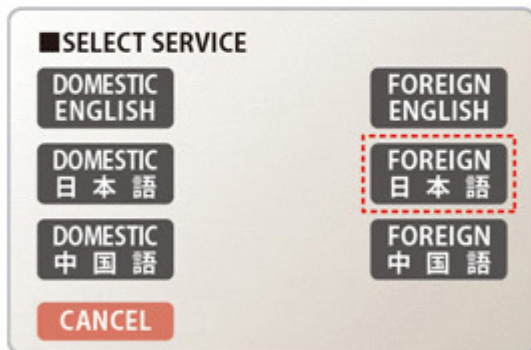


最初の画面は現地語で表記されていることがほとんど。あわててしまいそうだけど、大丈夫。たくさんあるボタンの中に、「日本語」や「LANGUAGE(言語)」などの、言語切替に関連するボタンを見つけましょう。

用語解説

- ・ENGLISH→英語
- ・JAPANESE→日本語
- ・LANGUAGE→言語

2-2 使用言語を選ぶ



「日本語」があればそれを選択します。左図の機種では「日本語」が2つあります。「DOMESTIC(国内)」と「FOREIGN(外国)」。「DOMESTIC」はその国で発行されたカード、「FOREIGN」はその国以外で発行されたカードを使用する場合。日本で発行されたカードなら「FOREIGN」を選択しましょう。

用語解説

- ・SELECT SERVICE→サービス選択
- ・FOREIGN →外国
- ・DOMESTIC→国内
- ・CANCEL→取り消し

日本語対応ATMの場合、日本語を選べます。
言語選択に日本語が出てこない機種は、日本語に対応していません。
その場合でもほとんどは英語に対応しています。英語対応ATMの解説も見ておきましょう。

3-A. ATMを操作する(日本語対応ATMの場合)

以下はATM操作の一般的な流れであり、ATMの機種によっては手順が異なる場合がございます。

1 取引内容を選ぶ

■取引選択

キャッシュサービス

普通預金引出

キャッシュ残高照会

普通預金残高照会

取消

クレジットカードでキャッシングする場合は、「キャッシュサービス」などキャッシングを意味するボタンを選択しましょう。

国際キャッシュカード、国際デビットカード、トラベルプリペイドカードで預金を引き出す場合は「普通預金引き出」。

あといくらまで引き出せるか気になる場合は、残高照会が可能な場合も。

2 金額を選ぶ

■金額選択

1万ウォン

3万ウォン

5万ウォン

10万ウォン

20万ウォン

30万ウォン

40万ウォン

50万ウォン

70万ウォン

100万ウォン

取消

その他

該当金額がなかったらその他を押してください

現地通貨で引き出す金額を選択します。金額を自分で入力するのではなく、あらかじめ決められた金額から選ぶのが基本。

自分で金額を入力したい場合は「その他」を選びます。慣れない通貨での計算を間違えるといけないので、事前にいくら引き出すかを決めてからATMを操作しましょう。

3 暗証番号を入力する

■暗証番号

暗証番号を正確に入力してください

取消

クレジットカードの暗証番号を入力します。

暗証番号はクレジットカードを発行する際に、最初に自分で登録した4桁の数字。日本でクレジットカード決済するときに入力する4桁の数字と同じです。

何度も間違えると一定期間中カードの使用ができなくなったり、カードが戻ってこなくなったりするので慎重に。

4 カード・明細書・現金を受け取る

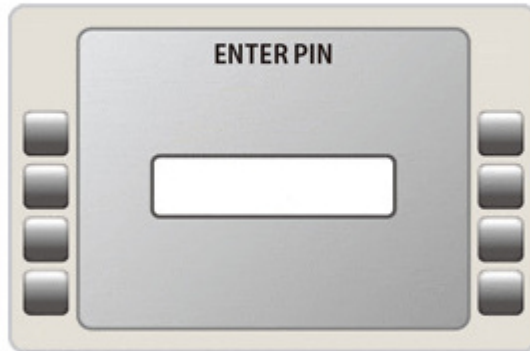
これで完了です！お疲れ様でした。

※機種によっては取引を続けるか聞かれることがあります。その場合、「NO」を押して、完了させましょう。

3-B. ATMを操作する（英語対応ATMの場合）

以下はATM操作の一般的な流れであり、ATMの機種によっては手順が異なる場合がございます。

1 暗証番号を入力する



※機種によっては暗証番号に続けて「00」を入力する必要があるものもあります。

「ENTER PIN(暗証番号を入力)」と表示されたら、クレジットカードの暗証番号を入力します。4桁の暗証番号を入力すれば次の画面に移動する場合と、最後に「ENTER(入力)」を押さなければいけない場合があります。6桁の番号を要求された場合でも4桁を入力した後「ENTER」を押せばOK。暗証番号については「日本語対応ATMの場合」の「3.暗証番号を入力する」を参照のこと。

用語解説

- ・ENTER→入力
- ・PIN→暗証番号

2 取引内容を選ぶ

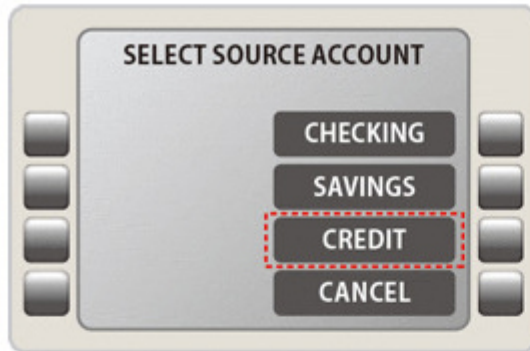


「SELECT TRANSACTION(取引内容を選択)」と表示されたら、取引内容を選択します。クレジットカードでキャッシングする場合も、国際キャッシュカードやデビットカード、トラベルプリペイドカードで預金から引き出す場合も「WITHDRAWAL(引き出し)」を選択すればOK。ちなみに「TRANSFER」は振り込み、「BALANCE」は残高照会です。

用語解説

- ・TRANSACTION→取引
- ・WITHDRAWAL→引き出す
- ・TRANSFER→振り込み
- ・BALANCE→残高照会

3 口座を選ぶ



※「CREDIT」は「cash in advance」と記載されている場合もあります。

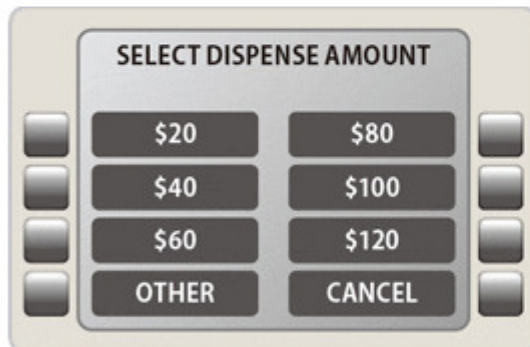
「SELECT SOURCE ACCOUNT」の画面では、取引口座を選択します。

クレジットカードでキャッシングする場合は「CREDIT(クレジットカード)」を選択。国際キャッシュカード、デビットカード、トラベルプリペイドカードで預金を引き出す場合は「SAVINGS(預金)」を選択。

用語解説

- ・SELECT SOURCE ACCOUNT
→口座選択
- ・CREDIT→クレジットカード
- ・SAVINGS→預金
- ・CHECKING→当座預金

4 金額を選ぶ



「SELECT DISPENSE AMOUNT(引き出し金額を選択)」と表示されたら、引き出したい現地通貨の金額を選びます。

金額を自分で入力するのではなく、あらかじめ決められた金額から選ぶのが基本。自分で金額を入力したい場合は「OTHER(その他)」を選ぶ。事前に必要な金額を計算しておきましょう。

用語解説

- ・SELECT DISPENSE AMOUNT
→引き出し金額を選択
- ・OTHER→その他

5 カード・明細書・現金を受け取る

これで完了です！お疲れ様でした。

※機種によっては取引を続けるか聞かれることがあります。その場合、「NO」を押して、完了させましょう。